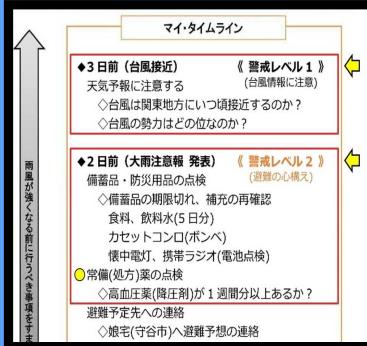
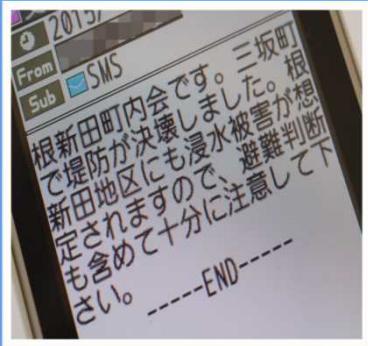


## 「地域コミュニティが命を救う」 災害犠牲者ゼロを目指した防災まちづくり

緊急時の情報共有

水害時の避難計画

震災時の安否確認



茨城県常総市中妻町 根新田町内会自主防災組織

## プログラム

### 1. 関東・東北豪雨での被災状況と情報伝達

- 緊急時の情報共有  
「SMS一斉送信システム」

### 2. 根新田町内会防災活動の紹介

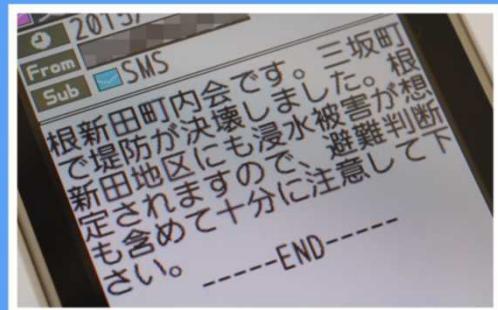
- 水害に備えた家族の避難行動計画  
「マイ・タイムライン」
- 震災に備えた迅速な安否確認の仕組み  
「無事ですタオルの活用」

### 3. 防災活動を支援する最新機材

# 緊急時の情報共有の取組

関東・東北豪雨災害で大活躍した

## SMS一斉送信システム



### 常総市の概要

- 常総市は県の南西部にあり
- 鬼怒川、小貝川を有し  
昔は水運で繁栄した
- 根新田地区は、二つの  
川に挟まれた地域

### 常総市の位置





## 根新田地区の被災状況

- 水が引くまでの  
3日～5日間
- 住民は、親戚、知人宅、  
避難所、自宅2階等に  
避難した



事務局(須賀)宅前の道路は、1m70cmの冠水を記録

## 当時の復旧活動 (浸水7日後～)



## 決壊前から発災、復旧まで大活躍した 「SMS一斉送信システム」

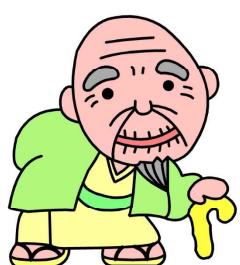
鬼怒川の水位上昇  
↓  
決壊(避難喚起)  
↓  
地区の浸水状況  
↓  
帰宅の為の道路情報  
↓  
支援物資の入荷連絡  
ボランティアの要請

ショートメール  
発信 町内会 → 受信 全世帯  
避難所  
親戚宅  
自宅



### 今までの緊急連絡方法

「町民に、すぐ  
知らせておくれ」



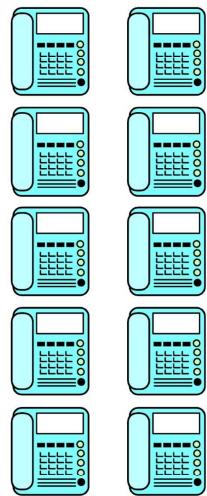
町内会長

「あ、はい、みんなに  
すぐ電話します」



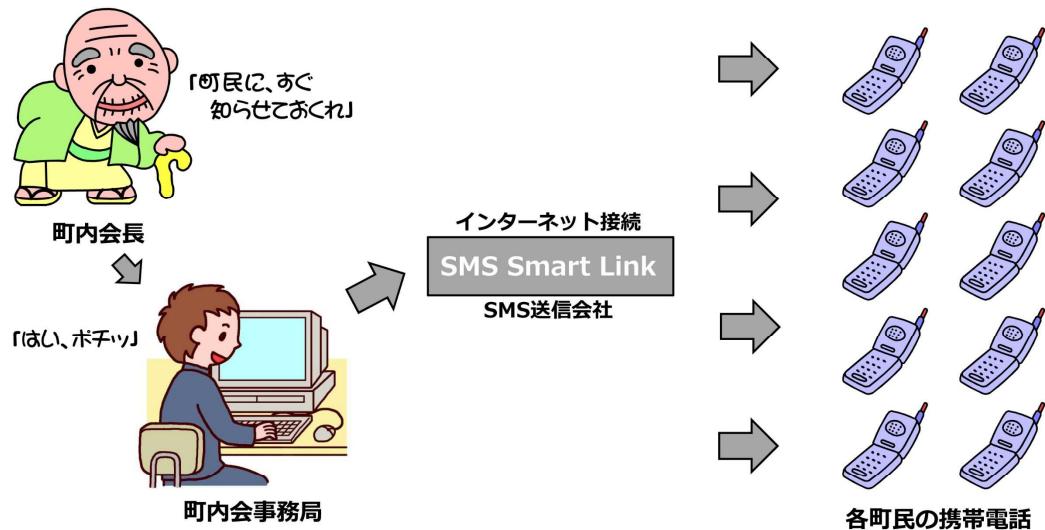
各班長さん

班長さんが班内の世帯に 1軒づつ電話か訪問で連絡していました



各世帯固定電話

## 「SMS一斉送信システム」 2014.10月から運用開始



## 「SMS一斉送信システム」



1. 同時に何通でも送信出来る
2. 時間指定で予約送信も出来る
3. 携帯電話に届いたか個別に確認出来る
4. 携帯の電源を切っていても、入れれば着信する
5. ガラ携にでも、スマホにでも届く

ぜひ、ご活用ください

# 水害に備えた地域の取組

## 家族の避難行動計画

### マイ・タイムライン



### 関東・東北豪雨災害での教訓

1. 誰も鬼怒川の堤防が決壊するとは思っていなかった。
2. 6k上流で決壊したが、田畠への冠水だけで済むと思った。まして家の中までとは…。

ところが、地域の9割が床上、残りも床下浸水の大変な被害になり、水が引くまでの3日間家に閉じ込められた。



## 関東・東北豪雨災害での教訓

避難のタイミングを逸して、逃げ遅れた人が大勢いました。  
常総市全体で **4258名** が救助された

「避難指示」も出ているのに、どうして逃げないのか？

「だいじょうぶだ～」、という根拠の無い判断、と

「避難の計画(手順)」が無かったの  
で右往左往しているうちに水が来た。



この様な

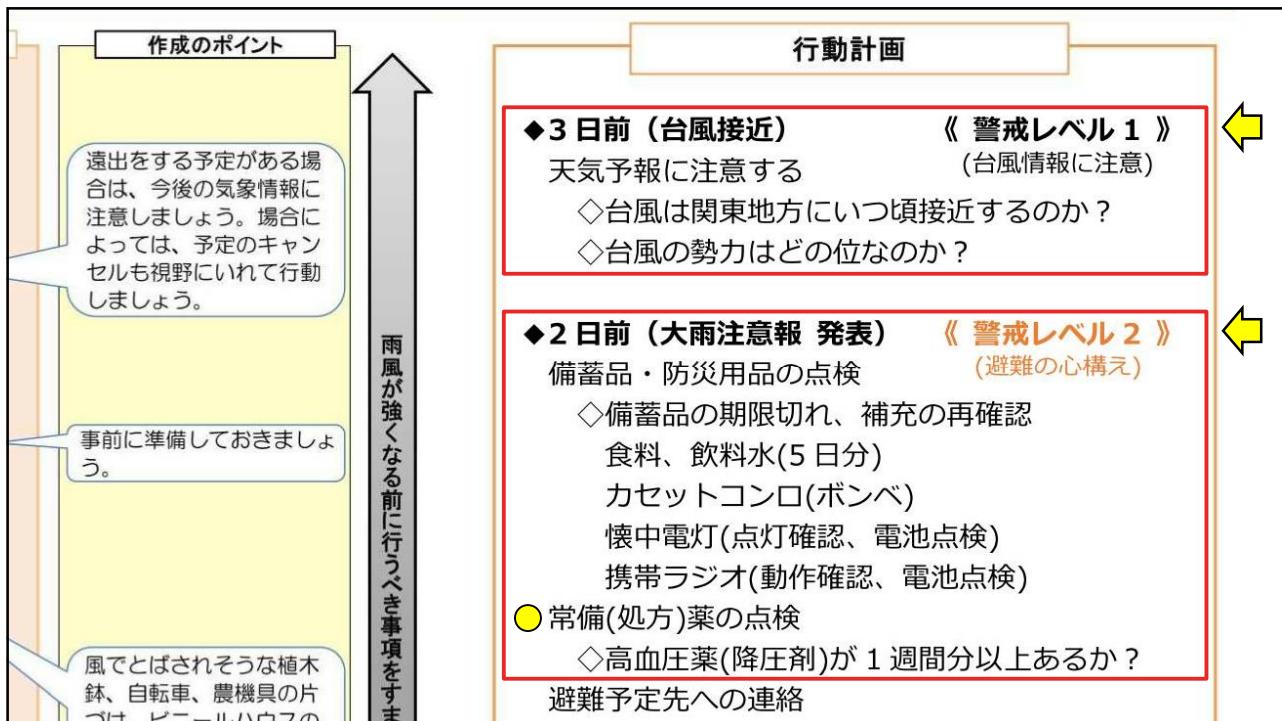
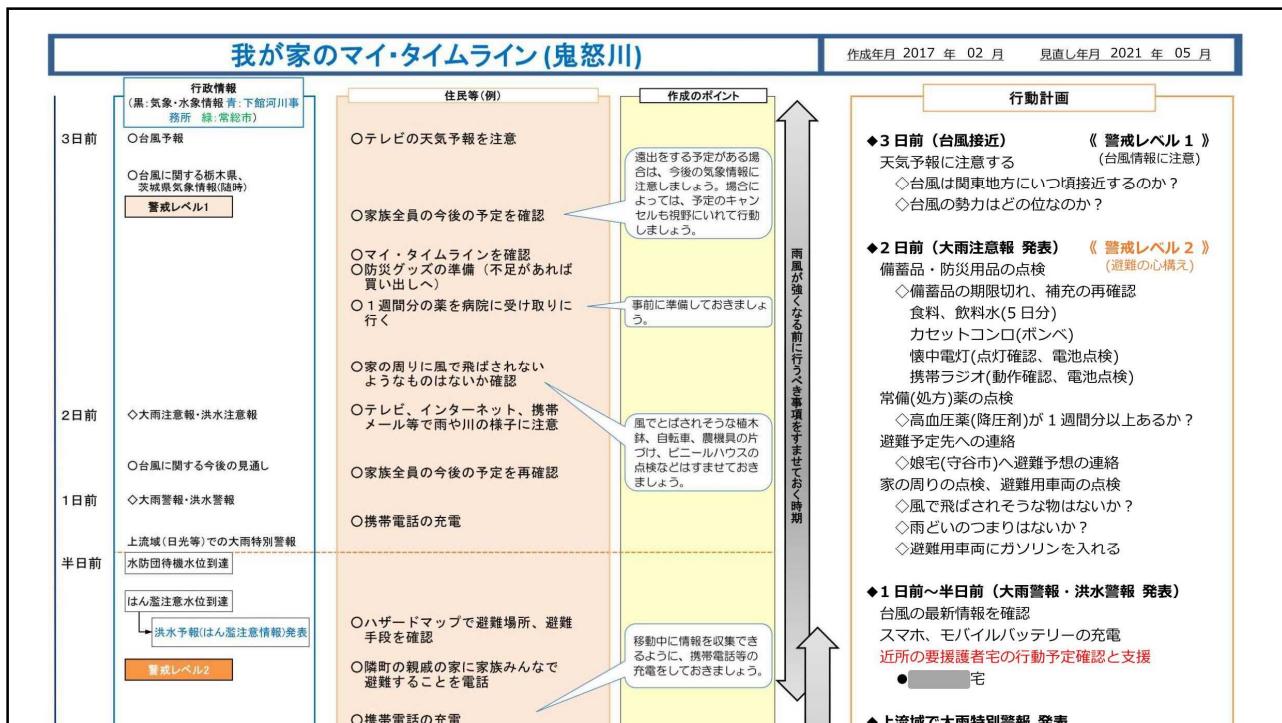
**“逃げ遅れを防ぐ”**

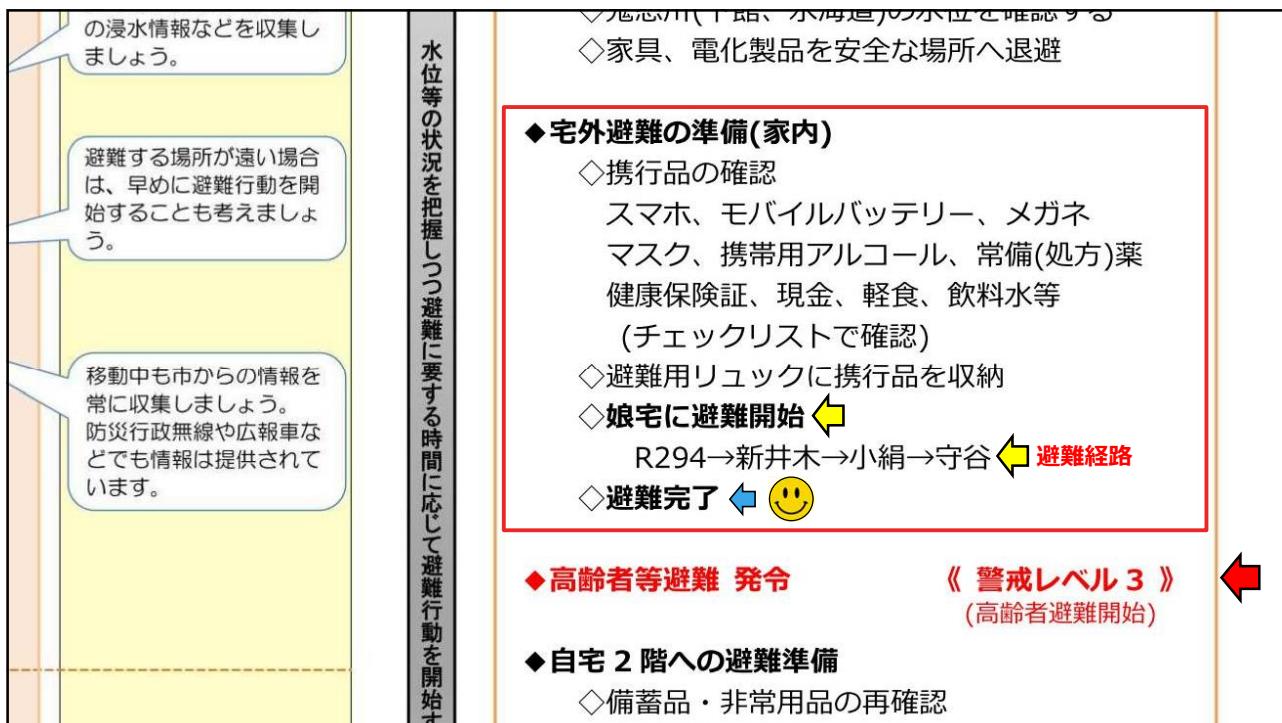
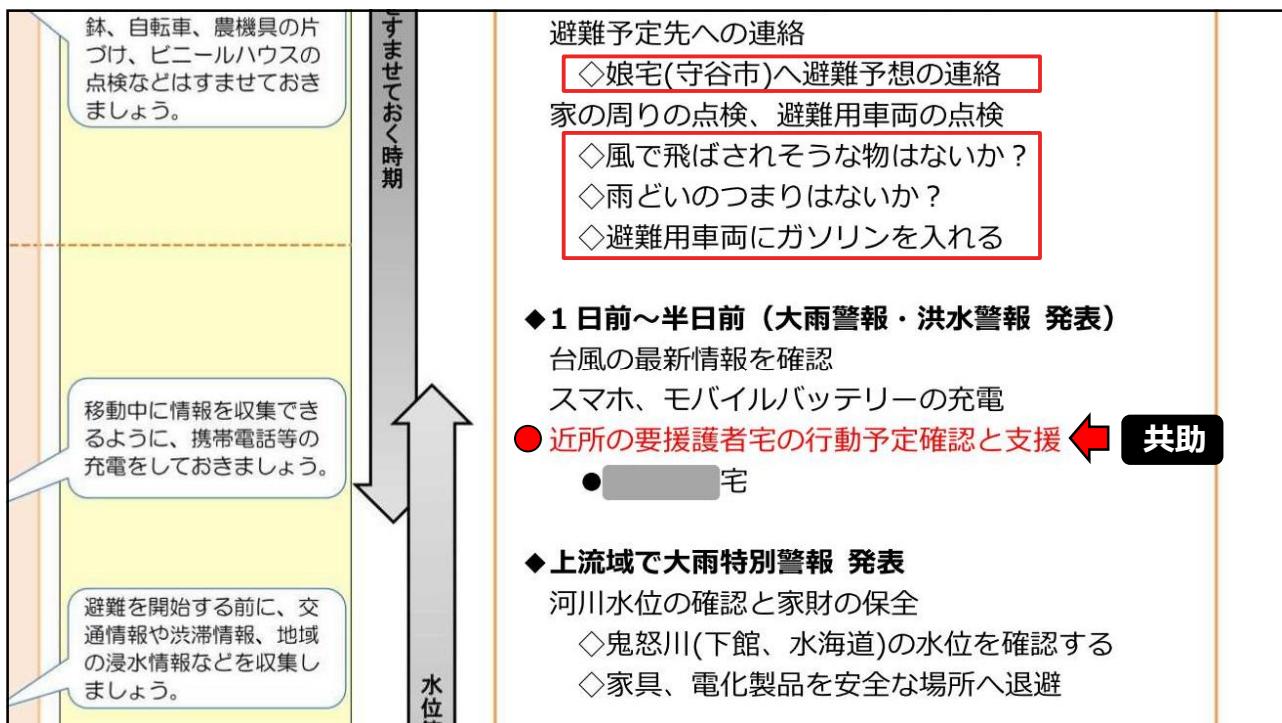
為に、考えだされたのが

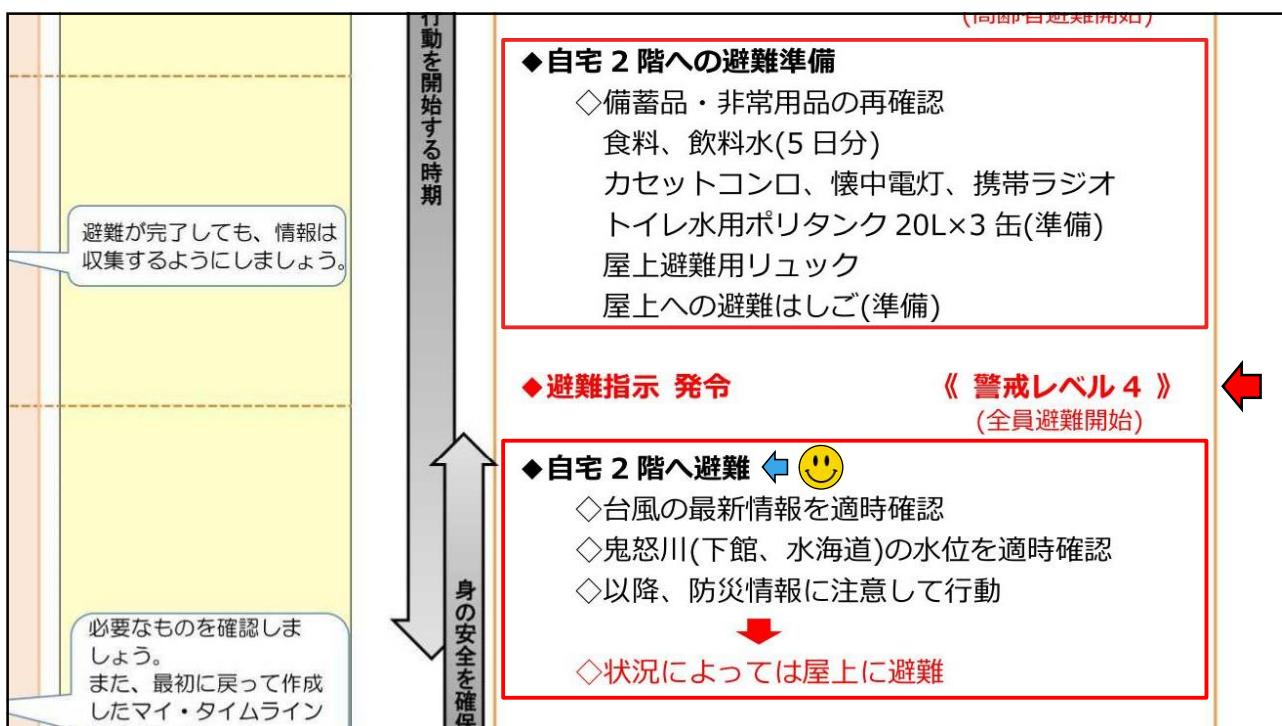
## 水害時の避難行動計画

### **「マイ・タイムライン」**









## 「マイ・タイムライン」が作れなくても、 これだけは事前準備しましょう!!

1. あらかじめ避難所と道順を決めておく。
2. 避難するタイミングを決めておく。
3. 避難時の持ち出し品を準備しておく。  
食料、飲料、寝袋、処方薬、眼鏡、スマホ、充電器、  
マスク、携帯用アルコール、ティッシュ、タオル、  
体温計、健康保険証、筆記用具、現金(小銭)、懐中電灯、他
4. 避難車両のガソリンを補給しておく。





## 自助・共助の効果的な連携

1. 家族の避難計画の確認・実施  
「マイ・タイムライン」で事前に確認

自助

災害犠牲者“ゼロ”を目指そう!!

町内会長  
班長  
民生委員

近所同士

2. 要支援者の行動確認・援助  
台風の影響が出る前に避難計画を確認・支援

共助

### 要支援者の行動確認・援助

台風の影響が出る前に行動予定を確認・支援

共助

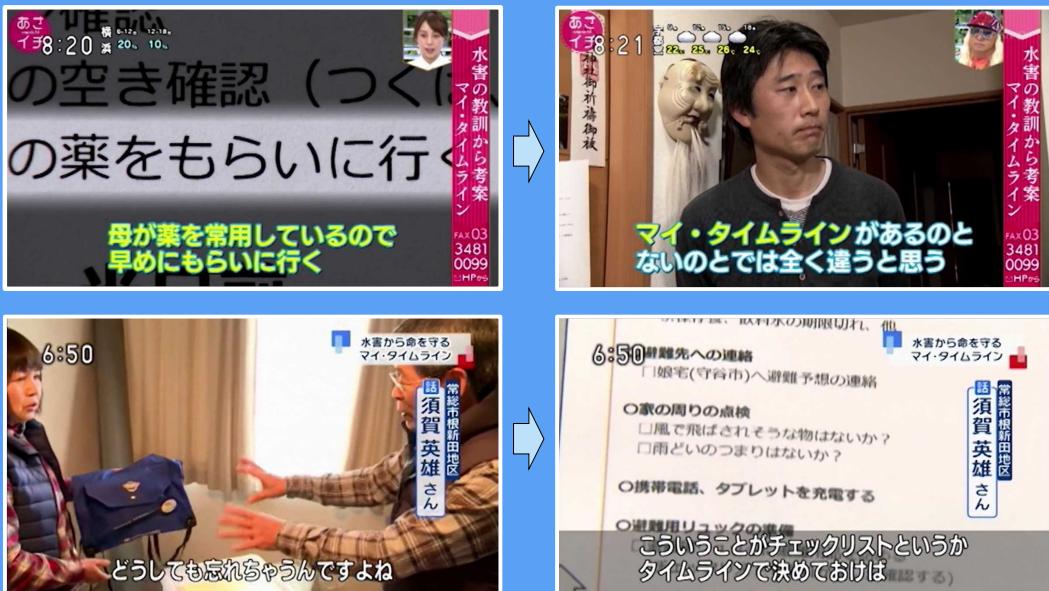
どんな行動予定なのか?  
子供や孫たちとの連絡は?  
支援する事はないですか?  
場合によっては同行避難?

地域の防災インフルエンサーの活躍

地域で要支援者を見守って行く事が大切



## 「マイ・タイムライン」についての報道



「2018.6.21 NHKあさイチ」・「2017.11.29 NHKとちぎ640」

## ～災害を自らの事として考える～ (水害)

- ハザードマップが配布されたのに  
見ようともしない !!
- 行政が避難指示を出してくれるので  
それまでは安心だ !!
- 避難所に行けば何でもあるので  
避難用品は用意しない !!
- 避難指示が空振りしたら、  
行政に苦情を言う !!

個人の意識(自助)が欠落すると、防災・減災は成り立たない

# 震災に備えた地域の取組

生死を分ける・迅速な安否確認

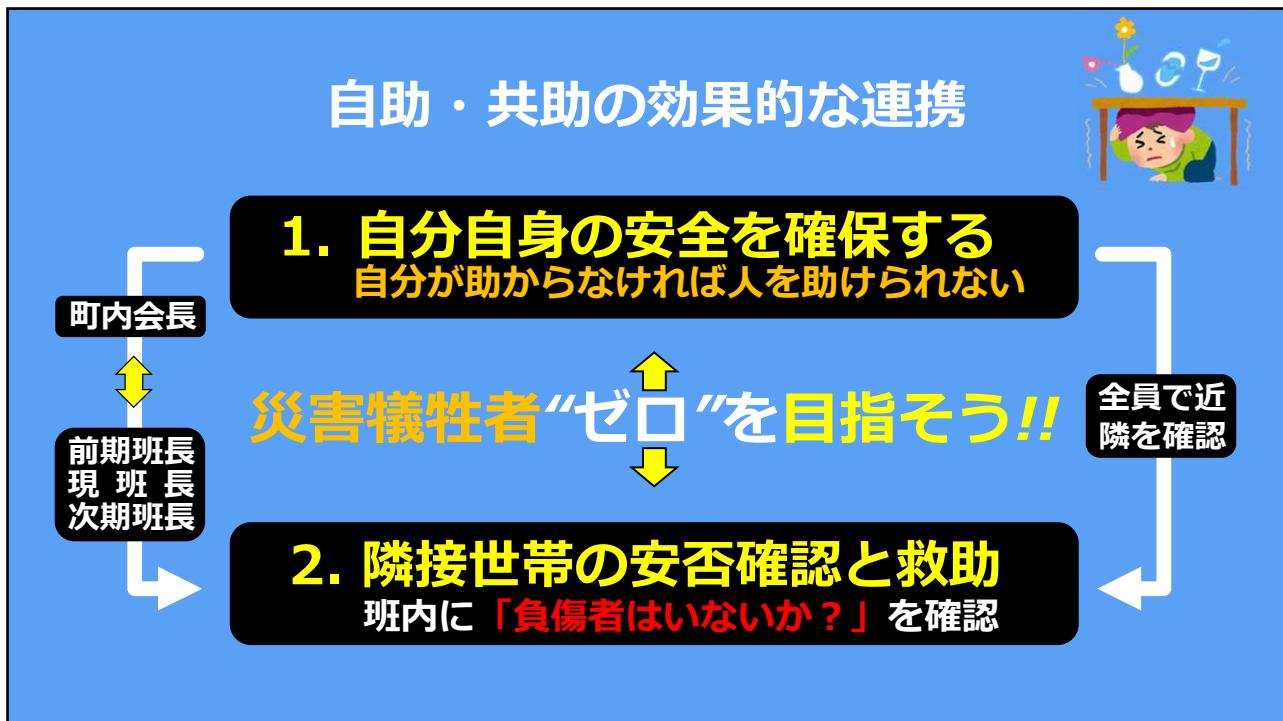
## 無事ですタオルの活用



### 大地震が発生したら

1. 地震はいつ発生するか予測が付かない。
2. 町内会長も役員も地区内にいないかも知れない。
3. 道路は寸断、通信網も遮断されるかも知れない。
4. 災害発生時に町内に居る人達だけで  
    安否確認、負傷者の救助、初期消火等を  
    実行する以外に他に方法は無い。
5. 自分や家族が要救助者にならない保証も無い。
6. 無関心だと、近所の「助かる命も、助からない」

近所同士の助け合いが必要(近助・共助)



## 「無事ですタオル」があれば…

「無事ですタオル」が掲示されていない  
世帯だけ確認すればいいので町内の安  
否確認が素早く出来る

## 玄関付近に準備して、突然の地震に備える



**表面**

《大地震発生時の安否確認方法》

2022.11.改定

大地震発生時には、町内(班内)にいる人だけで自主的に安否確認や救助をお願いします!!

1. 「自分自身や家族の安全を確保」します

2. 「使用中の火気の停止」をします

3. 「無事ですタオル」を掲げます

4. 「自分のブロック内世帯の安否確認をお願いします

5. 要救助者がいたら、近隣世帯で救助をお願いします

6. 班長(防災委員)は、班内世帯の最終安否確認をお願いします(班別安否確認名簿での確認・記入をお願いします)

『安否確認結果を区長または事務局携帯に連絡して下さい』

「近所同士の助け合い」にご協力をお願いします

**裏面**

災害時安否確認カード (3班-1)

《根新田自主防災組織》

2022.11.改定

世帯名

ブロック	6
3-1	6
3-2	7
3-3	5

安否確認方法は、裏面をご覧ください

3-1

3-2

3-3



## ドアノブ、ポスト、フェンスなどに掲示



## 「無事ですタオル」を使った実際の安否確認訓練



## 安否確認訓練（役員巡回再確認）



## 女性防災リーダーの活躍

細やかな女性の特性を、自主防災活動に生かそう  
**女性パワーが地域を救う**

男女の連携プレイ



災害犠牲者  
"ゼロ"

- 平時の要援護者への声掛け・支援
- 発災時の町民の安否確認

「救助・救援」は、男達の出番

## ～災害を自らの事として考える～ (地震)

- 家具の転倒や落下物等の安全対策は ？
- 食料・飲料水等、一週間程度の備蓄は ？
- カセットコンロ等の簡易炊事用品の準備は ？
- 懐中電灯、ランタン等の照明や停電対策は ？
- 簡易トイレ、寝袋、宿泊用テント等の準備は ？
- 車のガソリンは常に半分以上ありますか ？

個人の意識(自助)が欠落すると、防災・減災は成り立たない

### 災害時のトイレ対策



- 大地震が起きると水道が止まり、  
水洗トイレが使えなくなる!!
- 飲み物や食べ物は我慢出来るが、  
トイレは我慢出来ない!!
- 食料や飲料水の備蓄も大切ですが、  
簡易トイレは絶対に必要!!

## 救急救命講習（町内全世帯対象）



## 防災活動を支援する資機材

必要最低限の救出機材と最新設備

防災カメラ・太陽光蓄電・ドローン



## 防災倉庫に格納した救出用機材



- 発電機、LED大型照明、担架、車椅子、折りたたみリヤカー等
- 救援隊が到着するまでの最低限の救出機材を準備

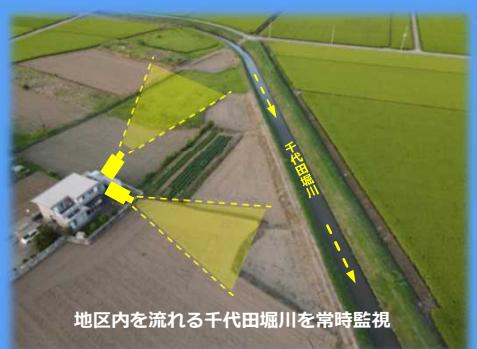


## 防災用ライブカメラ (2017.1月 運用開始)



2台のカメラで地区内の用水路を監視

- 平常時は、30分間隔
- 大雨警報時は、5分間隔で、根新田町内会のホームページに映像をアップしています



地区内を流れる千代田堀川を常時監視

## 長期停電時充電スポット（2019.10月 運用開始）



- 太陽光パネル発電量 DC400W
- 最大出力 AC100V-700W
- 蓄電バッテリー装備で、  
昼夜の使用が可能



## 災害用空撮ドローン（2020.10月 運用開始）



- 災害発生時の被災状況確認
- 水害時の逃げ遅れ者の発見
- 高所危険部の雨どい等の点検
- 屋根被災時の罹災証明写真撮影



## 長期停電時非常電源切替装置（2024.4月 運用開始）

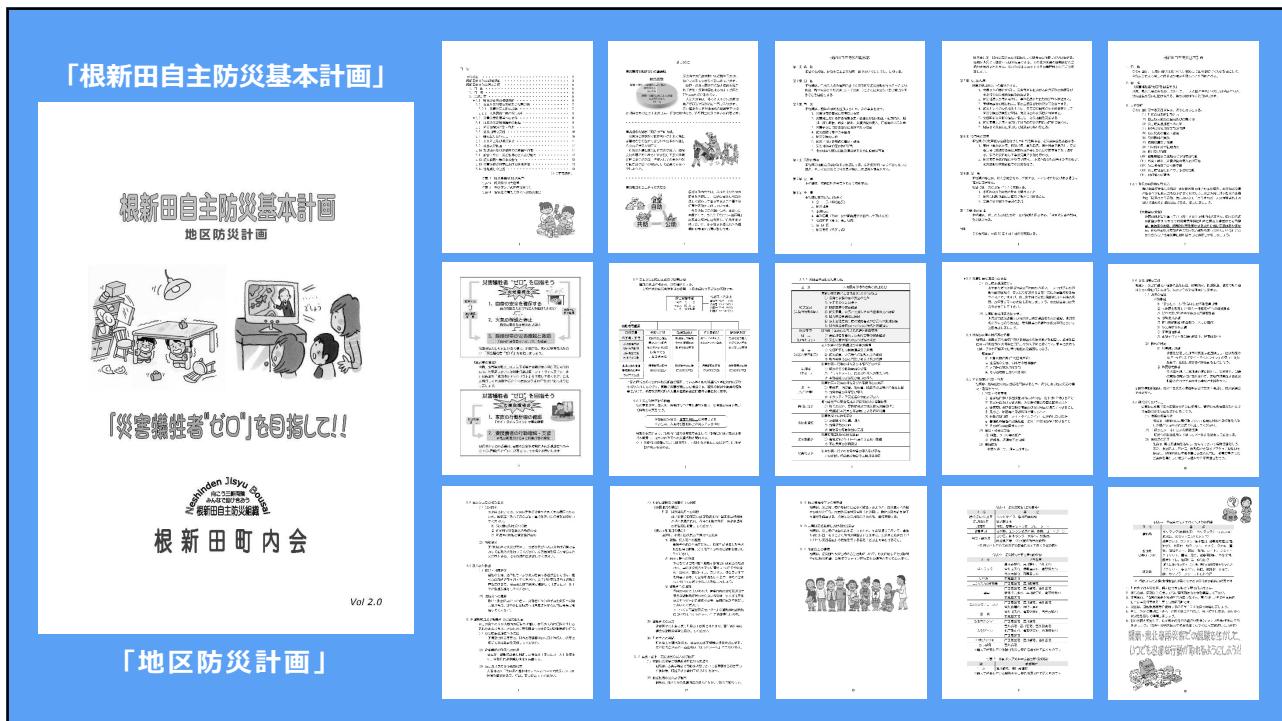


- 公民館内で必要な照明、テレビ、冷蔵庫、エアコン等の電力は全て発電機で賄える
- 公民館1.5kW、発電機2.5kW



## 根新田自主防災組織をリードする防災士





## シンプルな「地区防災計画」を作る

1. 地域の災害リスクを調べ（地震・水害他）
2. 平常時、発災時の活動の仕組みを作り、
3. 仕組み通り実施（訓練）してみる
4. 見直し、改善する（PDCA）

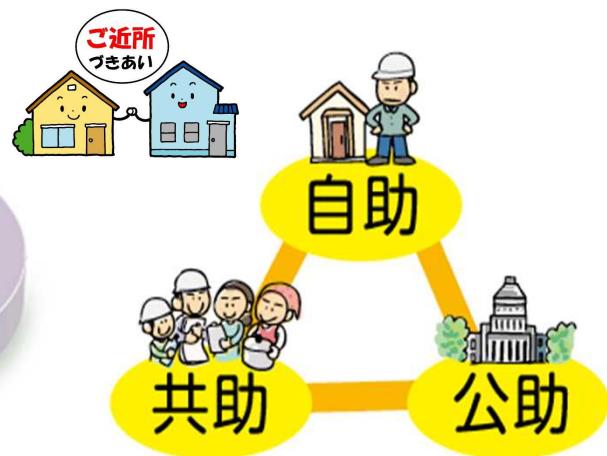
防災・減災に本当に必要な活動を決め、発災時に備える

## 地域コミュニティの大切さ (近助・共助)

阪神淡路大震災での  
救助者数

警察・消防・自衛隊により救出  
約8000人  
22.9%

家族・近隣住民により救出  
約2万7000人  
77.1%



共助の原点は、まさに「向こう三軒両隣」

## 地域コミュニティ活動・地区防災活動受賞歴

- 2018.11  
あしたのまち・くらしづくり活動賞 主催者賞
- 2019.03  
第23回防災まちづくり大賞 総務大臣賞
- 2019.09  
令和元年度防災功労者内閣総理大臣表彰
- 2020.06  
第22回日本水大賞グランプリ

**根新田町内会のホームページ**

**「わがまちねしんでん」では**

**<http://neshinden.com>**

**様々な活動を紹介しています**

**ぜひご覧ください**

**ご清聴ありがとうございました**